



平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月4日

上場会社名 株式会社アーレスティ

上場取引所 東証二部

コード番号 5852

URL <http://www.ahresty.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 新

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 樋沼 国寿

TEL (03) 5332 - 6001

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	97,520	9.5	4,477	△21.4	4,773	△16.8	2,233	△62.7
19年3月期第3四半期	89,090	21.1	5,693	29.5	5,737	38.5	5,990	132.0
19年3月期	122,761	—	7,944	—	7,934	—	7,528	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	102	70	102	64
19年3月期第3四半期	280	37	280	36
19年3月期	351	15	351	11

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	110,505	45,859	41.5	2,106 67
19年3月期第3四半期	103,957	43,315	41.6	1,990 51
19年3月期	103,974	44,596	42.9	2,049 46

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	7,604	△11,972	7,008	6,808
19年3月期第3四半期	6,512	△4,320	△635	5,663
19年3月期	10,497	△8,878	△1,600	4,185

2. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】
平成19年11月7日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

(%表示は対前期)

通 期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	134,000	9.2	6,800	△14.4	7,100	△10.5	3,800	△49.5	174	75

(注) 1株当たり当期純利益の算定に用いた普通株式の期中平均株式数は、21,745,707株であります。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期の連結業績は、売上高97,520百万円、営業利益4,477百万円、経常利益4,773百万円、四半期純利益2,233百万円となりました。

ダイカスト事業におきましては、米国経済の先行き懸念がある中、主要顧客であります自動車メーカーへのグローバルでの積極的な営業活動と旺盛な海外需要に支えられ、売上高は87,943百万円（前年同期比10.1%増）となりました。収益面においては、生産性改善、原価低減等を進めてまいりましたが、原材料価格の高騰、税制改正に伴う減価償却費の負担増、一部連結子会社の生産性悪化もあり、営業利益は3,793百万円（同25.7%減）となりました。

アルミニウム事業におきましては、サブプライムローン問題の影響により、8月以降非鉄市況が弱含む中、若干の買い控えも見られ、アルミニウム地金の販売重量は前年同期に比べ2.0%減となりましたが、売上高は、上半期の製品地金価格が高値で推移したこともあり、5,795百万円（同1.1%増）となりました。また、収益面においては、8月以降、原料市況は慢性的な不足感から下げ渋っているのに対し、販売価格は下落傾向で推移しました。しかしながら、高付加価値品の販売比率が増加したこともあり、営業利益は338百万円（同21.3%増）となりました。

完成品事業におきましては、建築業界が低迷している中、中国・韓国からのフロアパネルが日本市場に参入し、国内外のメーカーとの競争が激しくなっております。そのような状況の中で、アルミパネル販売に重点を置き、利益率重視の営業活動を行ってきた結果、売上高は3,780百万円（同8.1%増）、営業利益340百万円（同10.0%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における総資産は110,505百万円となり、前年同四半期末に比べ6,548百万円の増加となりました。

増加の主な要因としては、メキシコ子会社のアーレスティメヒカーナS.A. de C.V.を中心とした海外連結子会社における設備投資の増加、並びに連結子会社（インド子会社のアーレスティインディアプライベートリミテッド）の増加によるものであります。

純資産は45,859百万円となり、前年同四半期末に比べ2,543百万円増加し、自己資本比率は41.5%となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益4,005百万円、減価償却費7,141百万円、法人税等の支払額3,188百万円等により7,604百万円となりました。また、投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出等により11,972百万円となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金など有利子負債の増加7,519百万円、配当金の支払476百万円等により7,008百万円となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は6,808百万円となり、前年同四半期末に比べ1,145百万円の増加となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成19年11月7日に発表した「業績予想の修正に関するお知らせ」における通期の連結業績予想に変更はありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

財務諸表等の作成に際しては、中間連結財務諸表規則に準拠しておりますが、以下の事項については簡便な方法を採用しております。

法人税等の計上基準は法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

(重要な減価償却資産の減価償却方法)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計期間より、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ 400 百万円減少しております。

(連結財務諸表における税効果会計に関する実務指針)

「連結財務諸表における税効果会計に関する実務指針」（会計制度委員会報告第 6 号）が平成 19 年 3 月 29 日に改正されたことに伴い、当連結会計期間において改正後の実務指針を適用し、連結会社間で子会社株式等を売却した際に生じた未実現利益の消去に伴う繰延税金資産を取崩し、税金費用に計上しております。

この変更に伴い、前連結会計期間と同一の方法をとった場合に比べ、四半期純利益は 74 百万円減少しております。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
現金及び預金	4,036	6,864	2,828	70.1	4,451
受取手形及び売掛金	31,044	32,112	1,067	3.4	32,684
たな卸資産	11,506	11,499	△7	△0.1	10,674
その他	4,873	2,439	△2,433	△49.9	2,276
流動資産合計	51,460	52,916	1,455	2.8	50,087
II 固定資産					
有形固定資産	41,644	47,794	6,149	14.8	43,782
無形固定資産	1,048	920	△127	△12.2	1,021
投資その他資産	9,803	8,874	△928	△9.5	9,082
固定資産合計	52,496	57,589	5,093	9.7	53,886
資産合計	103,957	110,505	6,548	6.3	103,974
(負債の部)					
I 流動負債					
支払手形及び買掛金	27,828	28,085	256	0.9	28,321
短期借入金	8,150	14,821	6,670	81.8	8,145
その他	12,542	9,720	△2,821	△22.5	11,056
流動負債合計	48,522	52,628	4,105	8.5	47,523
II 固定負債					
社債	700	—	△700	△100.0	700
長期借入金	4,102	3,614	△488	△11.9	2,612
退職給付引当金	2,590	3,164	573	22.2	2,552
その他	4,725	5,239	513	10.9	5,989
固定負債合計	12,119	12,018	△100	△0.8	11,854
負債合計	60,641	64,646	4,005	6.6	59,377

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(純資産の部)					
I 株主資本					
資本金	5,117	5,117	0	—	5,117
資本剰余金	8,359	8,361	2	0.0	8,359
利益剰余金	26,676	29,942	3,265	12.2	28,208
自己株式	△51	△56	△5	—	△53
株主資本合計	40,102	43,365	3,262	8.1	41,632
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	3,386	2,728	△657	△19.4	3,045
為替換算調整勘定	△202	△283	△81	—	△111
評価・換算差額等合計	3,184	2,444	△739	△23.2	2,934
III 新株予約権	29	49	19	66.8	29
純資産合計	43,315	45,859	2,543	5.9	44,596
負債、純資産合計	103,957	110,505	6,548	6.3	103,974

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	89,090	97,520	8,429	9.5	122,761
II 売上原価	76,774	85,270	8,496	11.1	105,648
売上総利益	12,316	12,249	△66	△0.5	17,112
III 販売費及び一般管理費	6,622	7,772	1,149	17.4	9,168
営業利益	5,693	4,477	△1,216	△21.4	7,944
IV 営業外収益	772	698	△74	△9.6	1,126
受取利息及び配当金	97	174	77	80.1	246
その他	675	523	△151	△22.5	880
V 営業外費用	729	402	△327	△44.9	1,137
支払利息	229	270	41	18.0	308
その他	499	131	△368	△73.7	828
経常利益	5,737	4,773	△963	△16.8	7,934
VI 特別利益	4,772	81	△4,690	△98.3	4,670
VII 特別損失	260	849	588	225.7	331
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	10,248	4,005	△6,242	△60.9	12,274
税金費用	4,201	1,772	△2,429	△57.8	4,666
少数株主利益 (減算)	56	—	△56	△100.0	79
四半期 (当期) 純利益	5,990	2,233	△3,756	△62.7	7,528

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年3月期)
区 分	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	10,248	4,005	12,274
減価償却費	4,958	7,141	7,364
売上債権の増加額又は減少額(△：増加額)	△4,777	507	△6,572
たな卸資産の増加額又は減少額(△：増加額)	△2,506	△853	△1,689
仕入債務の増加額又は減少額(△：減少額)	4,774	△205	5,354
その他	△3,544	272	△3,333
小 計	9,153	10,868	13,398
法人税等の支払額	△2,482	△3,188	△2,791
その他	△158	△75	△109
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,512	7,604	10,497
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
投資有価証券の取得による支出	△15	△20	△23
有形固定資産の取得による支出	△9,225	△12,576	△13,939
その他	4,920	623	5,084
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,320	△11,972	△8,878
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入れによる収入	13,098	47,291	15,357
短期借入金の返済による支出	△12,530	△40,688	△15,219
長期借入れによる収入	175	4,020	175
長期借入金の返済による支出	△1,076	△2,803	△1,411
配当金の支払額	△379	△476	△564
その他	76	△335	62
財務活動によるキャッシュ・フロー	△635	7,008	△1,600
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	37	△16	98
V 現金及び現金同等物の増加額又は減少額(△：減少額)	1,593	2,622	116
VI 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	1,315	—	1,315
VII 現金及び現金同等物の期首残高	2,754	4,185	2,754
VIII 現金及び現金同等物の期末残高	5,663	6,808	4,185

(4) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期 (平成 19 年 3 月期第 3 四半期)

(単位: 百万円)

	ダイカスト 事業	アルミニウ ム事業	完成品事業	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	79,862	5,732	3,495	89,090	—	89,090
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	998	0	998	(998)	—
計	79,862	6,731	3,495	90,088	(998)	89,090
営業費用	74,758	6,451	3,185	84,396	(999)	83,396
営業利益	5,103	279	309	5,692	1	5,693

当四半期 (平成 20 年 3 月期第 3 四半期)

(単位: 百万円)

	ダイカスト 事業	アルミニウ ム事業	完成品事業	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	87,943	5,795	3,780	97,520	—	97,520
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1,783	—	1,783	(1,783)	—
計	87,943	7,579	3,780	99,303	(1,783)	97,520
営業費用	84,149	7,240	3,439	94,829	(1,787)	93,042
営業利益	3,793	338	340	4,473	3	4,477

(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)

(単位: 百万円)

	ダイカスト 事業	アルミニウ ム事業	完成品事業	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	109,528	7,806	5,426	122,761	—	122,761
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	157	1,483	0	1,640	(1,640)	—
計	109,686	9,289	5,426	124,402	(1,640)	122,761
営業費用	102,503	8,853	4,952	116,309	(1,492)	114,816
営業利益	7,183	436	473	8,093	(148)	7,944

(注) 1. 事業区分は内部管理上採用している区分によっております。

2. 各区分に属する主要な製品

事業区分	主 要 製 品
ダイカスト事業	車両部品、汎用エンジン部品、産業機械部品、金型等
アルミニウム事業	アルミニウム合金地金
完成品事業	建築用床材

3. 配賦不能営業費用は該当ありません。

〔所在地別セグメント情報〕

前年同四半期 (平成 19 年 3 月期第 3 四半期)

(単位:百万円)

	日本	北米	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	75,568	11,818	1,703	89,090	—	89,090
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	774	23	256	1,054	(1,054)	—
計	76,342	11,841	1,959	90,144	(1,054)	89,090
営業費用	71,673	10,706	1,900	84,281	(884)	83,396
営業利益	4,669	1,135	59	5,863	(169)	5,693

当四半期 (平成 20 年 3 月期第 3 四半期)

(単位:百万円)

	日本	北米	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	83,081	11,495	2,942	97,520	—	97,520
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,237	1	636	1,875	(1,875)	—
計	84,318	11,497	3,579	99,395	(1,875)	97,520
営業費用	79,934	11,257	3,360	94,552	(1,510)	93,042
営業利益	4,384	239	219	4,842	(365)	4,477

(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)

(単位:百万円)

	日本	北米	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	104,136	15,913	2,711	122,761	—	122,761
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,111	25	383	1,521	(1,521)	—
計	105,247	15,938	3,095	124,282	(1,521)	122,761
営業費用	98,625	14,490	2,964	116,080	(1,263)	114,816
営業利益	6,622	1,448	131	8,202	(257)	7,944

- (注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。
 2. 各区分に属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。
 北米 …………… 米国、メキシコ
 その他の地域 …………… 中国、台湾、タイ、インド
 3. 配賦不能営業費用は該当ありません。

〔 海外売上高 〕

前年同四半期 (平成19年3月期第3四半期)

	北米	その他の地域	計
I 海外売上高 (百万円)	11,824	1,736	13,560
II 連結売上高 (百万円)			89,090
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	13.3	1.9	15.2

当四半期 (平成20年3月期第3四半期)

	北米	その他の地域	計
I 海外売上高 (百万円)	11,497	3,109	14,607
II 連結売上高 (百万円)			97,520
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	11.8	3.2	15.0

(参考) 前期 (平成19年3月期)

	北米	その他の地域	計
I 海外売上高 (百万円)	15,913	2,907	18,820
II 連結売上高 (百万円)			122,761
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	13.0	2.4	15.3

- (注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。
 2. 各区分に属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。
 北米 …………… 米国、メキシコ
 その他の地域 …… 欧州、アジア
 3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。